



馬の学校

馬の学校通信

2003.12 vol.12



発行 馬の学校

事務局 〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町 3-27-26 TEL/FAX : 06-6832-8455

E-mail : mine@dp.u-netsurf.ne.jp ホームページ : http://www1.u-netsurf.ne.jp/~mine/



秋のプログラム 活動報告



ファミリープログラム (11/1)

11月1日は快晴に恵まれ、暑いぐらい?の中でのプログラムとなりました。が、29日は雨のために残念ながら中止となりました・・・。



こんにちは!よろしくね



きれいになったかな?



見てみて~!

馬とのふれあいプログラム (10/12・11/9、23)

ゆっくりと馬と仲良くなっていっています。11/9は幼児プログラムでした。



"きもちいいなあ~"



ぬり絵やパズルも



止められたよ!



かっこいいでしょう?



これできれいにしよう



"はやくちょうだい!"

こまキャンプ (10/25~26)

お天気に恵まれ、楽しく活動することができました。



エサを作っています



馬小屋そうじは大切な仕事



輪なげに挑戦!

2003年活動報告



- 3月27~30日 ウマキャンプ (清里)
- 4月 4日 馬とのふれあいプログラム (服部)
- 4月19日 馬とのふれあいプログラム (服部)
- 4月29日 ファミリープログラム (和知)
- 5月10~11日 こまキャンプ (和知)
- 6月14日 馬とのふれあいプログラム (服部)
- 7月 5日 ファミリープログラム (和知)
- 7月22~25日 ウマキャンプ (清里)
- 8月13~15日 ファミリープログラム (清里)
- 10月12日 馬とのふれあいプログラム (服部)
- 10月25~26日 こまキャンプ (和知)
- 11月 1日 ファミリープログラム (和知)
- 11月 9日 馬とのふれあいプログラム (服部)
- 11月23日 馬とのふれあいプログラム (服部)

その他

- 3月15日 朝日新聞朝刊 (大阪版) 掲載
- 5月 6日 大阪南ワイズメンズクラブ例会にて卓話
- 「おけいこキッズ」2003年秋号 掲載
- 助成金: 大阪コミュニティ財団、国立オリンピック記念青少年総合センター「子どもゆめ基金」

「こまのがっこう」



CD-ROM まもなく完成!

「子どもゆめ基金」からの助成金で作成している「こまのがっこう」CD-ROM がまもなく完成します。写真や画像をたくさん取り入れ、子どもたちが楽しく馬について学ぶことができるように工夫されています。ご希望の方は300円 (実費+郵送料) 分の切手を同封して馬の学校事務局までお申し込み下さい。(発送は1月以降になります)

*賛助会員の皆様はお申し込み不要で、無料でお送りいたします。



馬語録

やさしさだけでは 馬は育たない。
厳しさだけでも、馬は育たない。
力で抑えようとしても、馬は応えてくれない。
心を開かない人間は、馬とひとつになることはできない。
馬を育てる難しさ。
それはこの仕事がいちばん贅沢な仕事であることを
もの語っているのかもしれない。

(?年前のJRAの広告より)



おすすめの本



『くろうまブランキー』 伊東三郎：再話 堀内誠一：画
福音館書店



くろうまのブランキーはいつも主人に
じめられていました。歳をとっても働か
れていたある日、とうとうブランキーは倒
れてしまいました。そんなブランキーをサ
ンタクロースが助けてくれて、サンタク
ロースの銀のそりをひくようになりました。フランスのフレ
ネ学校の共同創作を原作とした、優しい、静かなクリスマ
ス絵本です。

おうまの教室 馬は、どうやってねるの？



横になってねることもありますが、その時間は短く、
足を曲げておなかをつけてねることがおおいです。
なんと、立ったままねることもできるのです！



ぐっすりねむっています



かるくねむっています

どのくらいねるの？

1日4時間くらいねむります。でもこのなかで横になって
ねるのは、1時間くらいです。

どんなところでねるの？

馬房（ばぼう）とよばれる部屋でねます。ふとんのかわりに
おがくず（木をけずったときにでる木のこな）をしきます。



編集後記

2003年も残りわずかとなりました。11月末に馬の学校もプログラムを全て無事に終えることができ
ました。スタッフもボランティアも毎回、馬たち、子どもたちから多くのことを教えてもらっています。今年は新たな展開とし
て会員制度を導入しましたが、現在正会員37名（子ども・家族・大人）、賛助会員19名となっており、ご協力いただいている
皆様に心より感謝いたします。またこうまキャンプは来年度も引き続き行っていく予定です。さらに来年度からは、枚方市王仁
公園内の「セルフわらしべ」にて新たな活動を開始することが決定しています。どのような内容のプログラムを行うかは検討中
ですが、来年2月ごろには日程と共にお知らせできる予定ですので、楽しみにお待ち下さい。またCD-ROMも来年1月より配
布をはじめますので、ご希望の方はお申し込み下さい。（CD-ROMはコピーしてお使いいただいても結構です）

では、皆様どうぞよいお年をお迎えください。

(峯崎 友香理)

